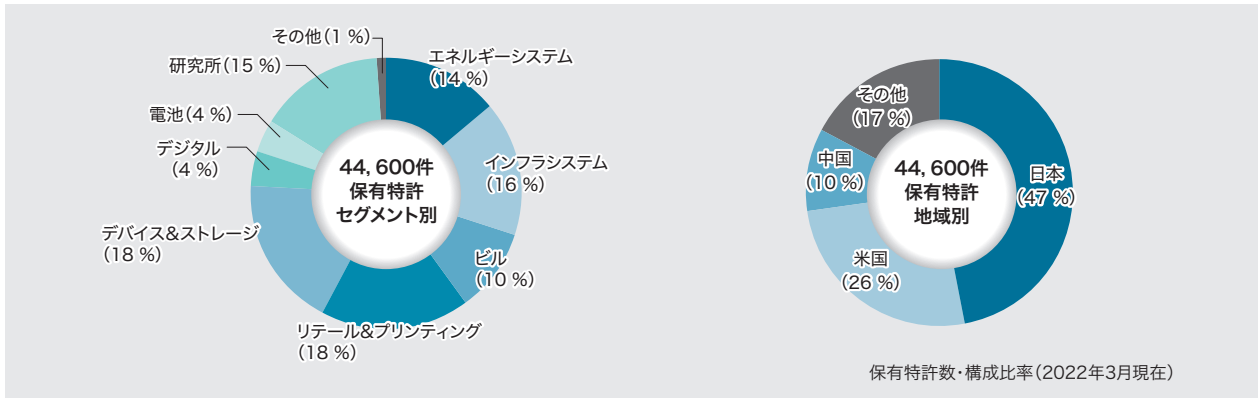


東芝グループは、強いフィジカル領域を生かしてDE（デジタルエボリューション）、DX（デジタルトランスフォーメーション）、更にQX（クオantumトランスフォーメーション）の実現に向け、事業スキームを俯瞰（ふかん）した知的財産戦略を構築し、それに基づく知的財産の取得・保護・活用の実行で事業に貢献すること、及びパートナーとの共創を通じて社会課題の解決機会を拡大することを目指しています。

知的財産部門は、デジタルエコノミーの発展に対応すべく、データの保護・利活用やノウハウ管理の強化を推進し、強い技術・製品を支える知的財産力を強化するため、情報分析による知財ポートフォリオの最適化に注力しています。



2022年度の特許ポートフォリオ

発明表彰

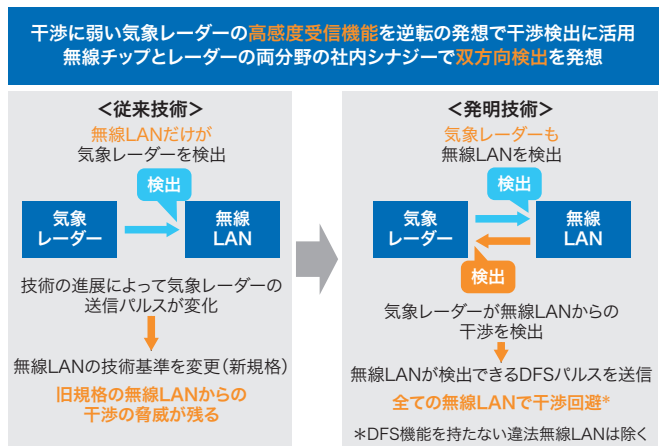
令和4年度全国発明表彰【発明賞】

「無線LANの干渉回避機能を有する気象レーダの発明」(特許第6383134号)

この発明は、無線LANからの電波干渉を回避し、正確な気象観測を実現する気象レーダに関するものである。

無線LANには、気象レーダとの電波干渉を回避するDFS (Dynamic Frequency Selection) が搭載されているが、古いタイプの無線LANではDFSが機能せず、気象観測に影響が出ていた。そこで、無線LANからの信号を検出すると、特殊なDFSパルスパターンを送信して無線LAN側のDFSを機能させ、電波干渉を回避できる気象レーダを発明した。

この機能を実装した気象レーダを2021年に総務省に納入し、5 GHz帯 (C帯) 気象レーダと5 GHz無線LANとの周波数共用に貢献している。



Clarivate Top 100 Global Innovators™ 11年連続で受賞

Top 100
Global
Innovator
2022

Clarivate™

英国情報サービス会社 Clarivate Plc (以下、クラリベイトと呼ぶ) が世界のイノベーションリーダー100社に贈る Clarivate Top 100 Global Innovators™ 2022 に選出された。2012年に創設されて以降、11年連続での受賞となる。

この賞は、クラリベイトが一定数の国際的な特許出願をしている企業・組織の中から、影響力、成功率、グローバル性、及び技術分野の広さを組み合わせた指標で評価し、独創的な発明を知的財産権で保護して事業化につなげている企業・組織の世界上位100社を選出し、表彰するものである。